

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト
令和3年度(5期生)応募要領
オリンピック競技

1. 趣旨・目的

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(以下「本プロジェクト」という。)では、日本全国の多くの人たちに自分の可能性に挑戦する機会を提供することで、多くの将来性豊かなアスリート「ライジング・スター(希望の星)」が全国から発掘・育成され、世界で活躍することを目指します。

2. 主 催

独立行政法人日本スポーツ振興センター(以下「JSC」という。)

3. 協 力

スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会

4. 後 援

公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本高等学校野球連盟

5. 対象競技

陸上競技	ボート	ホッケー
ビーチバレーボール	バスケットボール	ウェイトリフティング
ハンドボール	トライアスロン	7人制ラグビー
スケルトン		(順不順)

※本プロジェクトでは、あらかじめ対象競技を設定して行います。

※J-STAR プロジェクトホームページ (<https://www.j-star.info/1ststage/>)

6. 選考フロー

(1) 第1ステージ: エントリー (データによる応募)

① 期間: 令和3年10月1日(金)~令和3年12月31日(金)

② 概要:

全国から下記「10. 応募条件等」の条件を満たした方の応募を受け付けます。エントリー時には必須項目及び任意項目について確認の上、入力してください。必須項目には氏名、住所、メールアドレス、電話番号、身長、体重等の基礎項目、一部アンケート項目及び立ち幅跳びの測定値があります。任意項目には、パフォーマンスを評価するためのその他の体力項目や競技経験に関する項目等があります。

エントリーの方法には、Web上のエントリーシステムから自分で測定値等を入力するWebエントリーと、エントリー会（下記「7. エントリー会実施団体」に掲げられる団体が実施する測定会のこと。）に参加する方法があります。

このほか、JSCが運営する地域タレント発掘・育成事業のネットワークであるワールドクラス・パスウェイ・ネットワーク（以下「WPN」という。）加盟団体（地方公共団体等）による一括エントリーがあります。

(2) 第2ステージ：選考（データ選考・専門測定会）

① 期間：令和3年11月1日(月)～令和4年3月31日(木)

② 概要：

データ選考では、エントリーで入力されたデータ（以下「エントリーデータ」という。）を基に対象競技を統括する中央競技団体（以下「対象競技団体」という。）の担当者などが評価し、専門測定会へ参加するタレント候補を選考します。選考に当たっては、対象競技団体より令和4年1月下旬までに登録メールアドレスに、連絡先等の開示請求が届きます。その競技に興味があり、連絡を希望する場合、当該開示請求に対し「承諾」することで、対象競技団体からの連絡を受けることができますようになります。対象競技団体からは、選考のために追加の測定データや動画の提出を求められることがあります。

データ選考によって選出された場合、JSCより専門測定会選出のご連絡をいたします。その後、選出した対象競技団体から専門測定会のご案内が順次届きますので、期間内にご返答をお願いいたします。不通過の方には、登録メールアドレスに不通過通知をお送りいたします。

専門測定会では競技への適性や意欲の確認のため、競技特性に応じた測定や競技の体験、面談等を実施します。その結果をもとに、検証プログラム選出者が決定されます。複数の対象競技団体から選考された場合は、最大3競技まで検証プログラムへの参加希望を表明することができます。

選出された方には、対象競技団体から第3ステージ（検証プログラム）への参加意向の確認に関するご連絡をいたしますので、期間内のご返答をお願いいたします。不通過の方には、登録メールアドレスに不通過通知をお送りいたします。

なお、一部競技では本プロジェクトにおける専門測定会や第3ステージ検証プログラムを経ず、直接対象競技団体の強化・育成コース（本プロジェクト外）に選出される場合があります。

(3) 第3ステージ：検証プログラム（検証／合宿・トレーニング）

① 期間：令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金) ※予定

② 概要：

対象競技団体から有望者として選考された者は、約1年をかけて、世界レベルの指導者のもとで合宿形式のトレーニング等に参加することができます（以下、検証プログラムへの参加者を「検証プログラム進出者」という。）。

複数の対象競技団体から選考され、トレーニングの日程が重なっている場合は相談の上、ご自身で参加希望競技を選択していただきます。

(4) 強化・育成コース選出 ※本プロジェクト外

各対象競技団体の設定した基準を超えて検証プログラムを修了したアスリート、又はデータ選考を通してオリンピック競技大会に向けて有望と判断されたアスリートは、対象競技団体の強化・育成コースにてトレーニングを重ねていく機会を得られます。

7. エントリー会実施団体

WPN 加盟団体又は JSC が認める団体

8. スケジュール

<5期生決定までの流れ>



- ・第1ステージ：令和3年10月1日（金）～令和3年12月31日（金）
- ・第2ステージ：専門測定会進出者データ選考
令和4年1月4日（火）～令和4年1月23日（日）
JSC より選考結果発表
令和4年1月26日（水）
対象競技団体より専門測定会のご案内及び参加意向確認
令和4年1月27日（木）～各競技団体の定めた日時
専門測定会実施・検証プログラム進出者選考
令和4年2月1日（火）～令和4年3月13日（日）
選考発表・参加意向確認締切り
令和4年3月18日（金）～令和4年3月22日（火）
- ・第3ステージ：令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

※スケジュールは変更となる場合があります。変更が生じた場合は、本プロジェクトホームページ又は登録メールアドレスにてお知らせいたします。

9. 第1ステージについて

・参加料

無料 ※エントリー会参加の際の交通費は自己負担となります。

・応募期間

令和3年10月1日(金)～令和3年12月31日(金)

・応募方法

<Webエントリー>

専用オンラインシステムから応募期間内に応募することができます。
エントリーページから専用オンラインシステムにアクセスし、必要情報を入力してください。

エントリーページ <https://www.j-star.info/2021entry>

※令和3年10月1日始動

※入力する新体力測定項目について

- ・新体力測定項目のうち、立ち幅跳びの数値は必ず入力してください。
また、新体力テストは、以下に基づき実施した測定結果とします。
 - ▶ 測定時に小学6年生の場合 → 新体力テスト実施要項(6～11歳対象)
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/001.pdf
 - ▶ 測定時に中学1年生以上の場合 → 新体力テスト実施要項(12～19歳対象)
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/stamina/05030101/002.pdf
- ・具体的な測定結果が分からない場合は、テストを実施した団体(学校等)へ確認するか、覚えている範囲で入力してください。
- ・家族や本人が測定した結果でも可とします。

<エントリー会参加>

本プログラムホームページの各エントリー会申込ページからそれぞれの会場に直接申し込みができます。エントリー会の会場、日程、申込方法、申込締切り等はホームページで発表します。

<WPN一括エントリー>

WPN加盟団体の関係者はそれぞれの団体により一括エントリーすることができます。詳しくは各WPN加盟団体にお問合せください。

10. 応募条件等

- (1) 日本国籍を有する者
- (2) オリンピック競技大会出場に向けて意欲がある者
- (3) 年齢：令和3年4月1日現在 満11歳から満20歳の者
※平成12(2000)年4月2日から平成22(2010)年4月1日までに生まれた者
- (4) 対象競技の育成指定を受けていない又は強化指定選手を経験していない者

11. 同意事項

本プロジェクトに応募することにより応募者本人（応募者が団体の場合には当該団体を含む。）及び応募者が令和3年4月1日現在18歳未満の場合はその保護者が以下の各事項を確認・同意したものとみなします。

- (1) 本プロジェクトへの参加期間中の健康管理に十分配慮し、良好な健康状態を目指すこと。

※医師からの運動制限がある場合やスポーツ実施時に留意すべき事項がある場合などは、必ず事前に医師に相談するとともに、測定会や合宿等に参加する際、事前にJSCへ申し出ること。

- (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、エントリー会参加時は各都道府県のガイドライン又は指示その他必要な事項を遵守すること。
- (3) JSCは、応募者及び保護者の個人情報を法令等に従い適切に管理するものとし、以下に掲げる利用目的の範囲内で利用します。

【利用目的】

- ① 本プロジェクトの選考フローにおいて対象競技団体が検証プログラム進出者として選考することを目的に、エントリーデータ【資料1】のうち氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他個人を識別できる情報（以下「個人識別情報」という。）を除く情報を対象競技団体に提供するため
 - ② 選考結果（応募者の氏名、専門測定会進出者又は検証プログラム進出者若しくは強化・育成コース選出者として対象競技に選考されたか否かの結果）について、エントリー会実施団体及び応募者の所属先に報告するため
 - ③ 対象競技団体が、専用オンラインシステムを用いてエントリーデータ（個人識別情報を除く。）を閲覧したうえで、応募者に対して応募者の個人情報の開示請求を行い当該応募者が当該開示請求に対し、承諾した場合に、個人識別情報を含む当該応募者のエントリーデータを当該対象競技団体に提供するため
 - ④ 対象競技団体が検証プログラムに選出された応募者の対象競技、氏名、所属、関係地域タレント発掘事業を公開することを目的に、対象競技団体からの求めに応じ該当する検証プログラム参加者のエントリーデータを提供するため
 - ⑤ 本プロジェクトで取得するエントリーデータを、個人を特定できないよう処理した形で学会や学術誌、刊行物（報告書を含む。）、メディア等に発表するため
 - ⑥ 本プロジェクトの運営又は管理のため
- (4) JSCが実施する「アスリートパスウェイシステムに集積するデータを活用したアスリート育成パスウェイの開発・構築支援」における「全国ネットワーク型タレント発掘・検証プログラムを活用したデータの蓄積」【資料2】に関する活動（以下「本活動」という。）の趣旨を確認し、本活動に参加すること。また、本活動に関し、以下の目的で、エントリーデータを利用することに同意すること。なお、以下の各事項について、公表・報告等を行う場合には、原則として特定の応募者を識別できな

い形で行い、特定の参加者を識別できる形でこれらを行うときは、事前に同意をいただきます。

【利用目的】

- ① スポーツ医・科学研究及び統計の作成・利活用並びにこれらに関連する公表のため
 - ② スポーツ庁その他関係団体に対する報告のため
 - ③ 突出したパフォーマンス発揮に至ったアスリートに関し、ウェブサイト上での公表、メディアリリースその他の公表を行うため
 - ④ その他前各項の目的に準ずるか、これに密接に関連する目的のため
- (5) 本プロジェクト実施中に撮影した写真や映像を JSC 及び上記「3. 協力」に示す協力団体による報道発表や JSC のホームページ、ニュースレター、広報物等に掲載する場合があります。
- (6) 本プロジェクト参加中に応募者において事故又はけがが発生した場合の処置については、応募者各自で責任を負うこと（発生時に本プロジェクト関係者による応急処置は実施します。）。

12. その他

新型コロナウイルス感染拡大や天候の影響により、エントリー会が中止になる可能性があります。予めご了承ください。なお、中止する場合は、登録メールアドレスに連絡する他、本プロジェクトホームページ等にてその旨を掲載します。

<問合せ先>

独立行政法人日本スポーツ振興センター

J-STAR プロジェクト事務局

メール：j-star@jpnssport.go.jp

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト 5 期
オリンピック競技 エントリーデータ一覧

1. プロフィール情報：

応募者の氏名、生年月日、性別、日本国籍の有無、所属、所属の地域タレント発掘・育成事業、住所、電話番号、メールアドレス、プログラムを知ったきっかけ、保護者氏名（未成年者の場合）、その他応募者の基本情報

2. 体力や競技に関するデータ：

応募者の体力テストの成績（測定年月、測定者、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、10m 走、30m 走、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ又はソフトボール投げ、長座位ハンドボール投げ）、挑戦したい競技、自己 PR 動画、スポーツ経歴、身長、体重、利き手、ヘルスチェック、その他の応募者の体力データに関する情報

アスリートパスウェイシステムに集積するデータを活用したアスリート育成パスウェイの開発・構築支援

1. 目的

JSCにおけるハイパフォーマンススポーツセンター（以下「HPSC」という。）では、アスリートパスウェイの戦略的支援事業（以下「本事業」という。）の一環として、将来性豊かなアスリートの発掘・育成に必要なパスウェイ（道のり）を開発・構築する支援を行っており、平成28年度よりアスリートに関わるデータを集約するデータベースをアスリートパスウェイシステム（以下「APS」※下図という。）として構築した。

HPSCは、地域タレント発掘・育成（以下「TID」という。）事業を実施するWPN¹加盟団体よりデータ提供を受けるとともに、全国ネットワーク型タレント発掘・検証プログラムへの参加者本人から取得するデータをAPSに集積し活用することにより、将来性の豊かなタレントを効果的に発掘・育成するための各種体力特性の調査・研究やTID事業改善に向けた情報発信等を通じて、各競技団体での本格的なアスリート育成パスウェイに導くことができるような育成環境を整備し、強固で持続可能なアスリートの発掘・育成システムを戦略的に開発・支援することを目的としている。

2. 活動

本事業では、上記1の目的を達成するため、次の①～③の活動を実施している（下図参照）。

① WPN加盟団体と連携したAPSを活用したデータの集積及びフィードバック

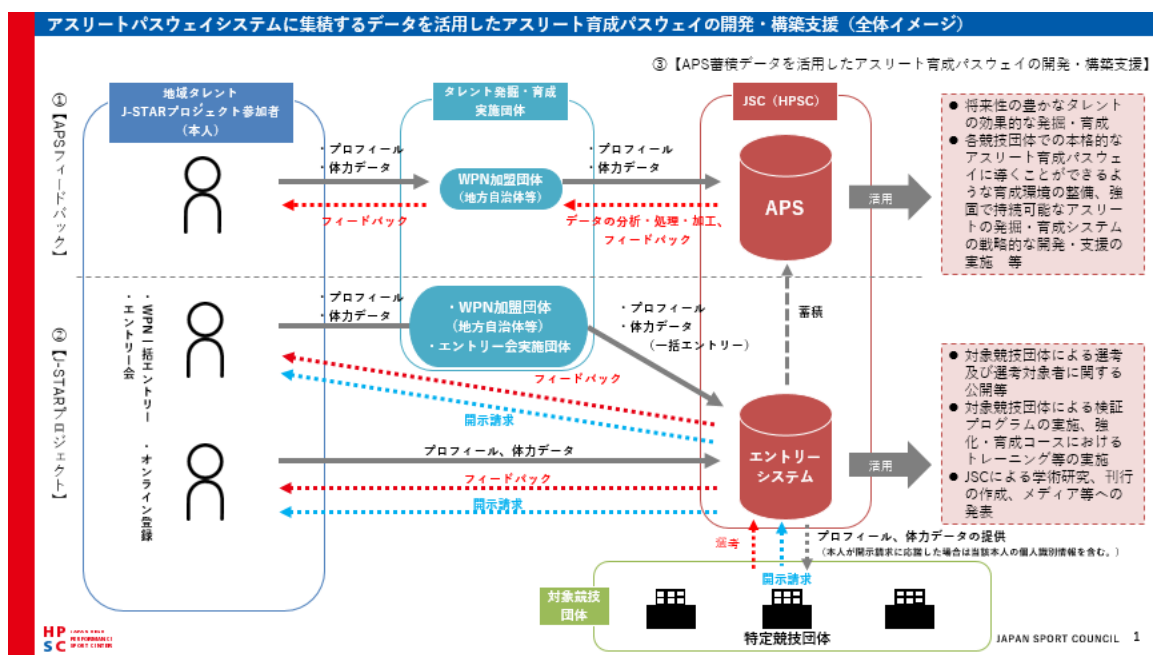
HPSCが構築したAPSを活用し、WPN加盟団体が地域タレント等から取得するプロフィール情報（氏名や生年月日等）、体力データ等をJSCに提供し、JSCが分析等を行ったうえで各WPN加盟団体に対してフィードバックを行うとともに、地域タレント等にも共有をするもの

② 全国ネットワーク型タレント発掘・検証プログラムを活用したデータの蓄積

ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（以下「J-STARプロジェクト」という。）の実施により、WPN加盟団体又はJ-STARプロジェクト参加者本人（地域タレント等）から直接提供される情報を蓄積するもの

③ APSに集積するデータを活用したアスリート育成パスウェイの開発・構築支援

上記①及び②により蓄積したデータを用いて、将来性の豊かなタレントを効果的に発掘・育成するための体力特性の調査・研究やTID事業改善に向けた分析・情報発信等を通じて、各競技団体での本格的なアスリート育成パスウェイに導くことができるような育成環境を整備し、強固で持続可能なアスリートの発掘・育成システムの戦略的な開発・支援を実施するもの



図：アスリートパスウェイシステムに集積するデータを活用したアスリート育成パスウェイの開発・構築支援（全体イメージ）

¹ HPSCが設置・運営するワールドクラス・パスウェイ・ネットワークのことをいう。